



■酒特集 '86神戸酒徒番附選考座談会

各分野で多才な人々の活躍

〈審査員〉

●東／文化人

藤井 基明
田 則明
佐 有 武

〈元町画廊〉

〈神戸新聞社編集委員〉

〈建築家〉

恒例の神戸酒徒番附選考。ま
ず、東（文化人）からお願ひしま
しょうか。大いに酒を愛し、かつ
活躍された方、ということで選考
していただきたいと思います。

A 上位陣が、頑張りますから
ねえ。なかなか変わりようがあり
ませんね。後がないからという、
時と時代で内容の濃い時と薄い時
があるんと違いますか？

B 以前は、中西勝、陳舜臣とか
がいると必ず徒党を組んで、賑や
かな場をつくってましたよ。若手
の中にはそういう人がいなくて、
本当に小粒になっている。

C それに、あき穂、しゃねる、
セブン、五十三次など名物の店が
無くなつたから、今ある店を大事に
していかないとね。

★女流二横綱並ぶ！

C 田辺聖子の横綱は今年も動か
ずですね。カモカのおっちゃんと
神戸まつりにも出場した親指姫は
華々しくつてよかったです。

A 望月美佐を横綱に昇格。スイ
スで作品展をやつたし、飲む方の
格でも国際的で貫録充分だね。

C 田辺、望月と女流二人が並ぶ
と非常に神戸的でユニークですね
造形部門では、やはり山口牧
生が傑出している。張出横綱だね。
それから増田正和が健在。小林陸

A 上位陣が、頑張りますから
ねえ。なかなか変わりようがあり
ませんね。後がないからという、
時と時代で内容の濃い時と薄い時
があるんと違いますか？

B 以前は、中西勝、陳舜臣とか
がいると必ず徒党を組んで、賑や
かな場をつくってましたよ。若手
の中にはそういう人がいなくて、
本当に小粒になっている。

C それに、あき穂、しゃねる、
セブン、五十三次など名物の店が
無くなつたから、今ある店を大事に
していかないとね。

★女流二横綱並ぶ！

C 田辺聖子の横綱は今年も動か
ずですね。カモカのおっちゃんと
神戸まつりにも出場した親指姫は
華々しくつてよかったです。

A 望月美佐を横綱に昇格。スイ
スで作品展をやつたし、飲む方の
格でも国際的で貫録充分だね。

C 田辺、望月と女流二人が並ぶ
と非常に神戸的でユニークですね
造形部門では、やはり山口牧
生が傑出している。張出横綱だね。
それから増田正和が健在。小林陸

B 内藤国雄は、いわゆる神戸組
という意味でのリーダーですね。
C やはり飲むことにはかけては大
将ですかね。今回は名人谷川浩
司と順序を入れ替えた方がいいね
A 石阪春生もよく頑張っている
よろしく飲んでいます。歌ももうまい。
B 安水稔和が大物詩人達を、か
なり一人ひとりまとめてますね。
兵庫の詩人達を集めて、地味だけ
どいい仕事をしている。

C 野口武彦は、あまり動きがな
かった。今年度に期待しましよう。
A 多田智満子は、現状維持で、
前頭筆頭でしあうね。

C 嶋田勝次も、今年度の活躍が
もつと期待される。今もマスター
プランで頑張っていますからね。

B 末広光夫を挙げたいね。

C 北野ジャズストリートの成果
今年のビッグニュースですよ。こ
れは、絶対高く評価したいですね。

B 岡田美代は、加藤きよ子のモ
ダンダンスやKFMのファッショ
ンショーの演出でいい仕事をした
A シアターポシェットの佐本
進。文化的活動もだが、本職でも
国際的な賞を受けましたし、高く
評価したいですね。

C 美学の池上忠治が活発な評論
活動をしている。



佐藤 廉さん



武田 則明さん



有井 基さん

B 村上翔雲は、名筆研究会で頑張ってるね。足立告陶、渡辺青華ら、彼の弟子がよくやっている。堀尾貞治は、「ほんくらで」で個展をやったし、東門画廊も彼のつぱりで続いた。

A 櫻忠は「PROPAGATION (繁殖)」をテーマにした個展を開いた。巨大なオブジェに取り組んでいた。齊藤智は今年度の活躍に期待。彫刻の新谷秀紀、英子も安定している。

C 知念正文は野球チーム神戸二紀の監督だが、洋画の方でもいい仕事をしてほしいですね。

C この頃、クラシック界の動きが割合活発ですね。朝比奈千足と海文堂の島田誠の神戸高校コンサートをしてほしいですね。

B 松本幸三も、いま頑張っています。ピアノの田淵幸三と、新春ジョインコンサートをやった。松本、田淵両幸三と矢野正文と、飲む方でも、にぎやかで神戸が湧くね。

C 伊藤ルミは、この間、シンフォニーホールで開催とやりました。A 若柳吉金吾が師籍30周年を国際会館大ホールで開き、親子三代揃い立派。いい師匠になりました。C 街並ゼミをやったということとで、水谷頴介を評価したいね。小林郁も入れたいけれど、お酒が弱いからね。水谷復活で前頭に。

B 大森一樹は、吉川晃司を売り出し、映画で頑張っている。彼を、やはり前頭ぐらに上げないと。

C 神大教授の中村茂隆が、随想集「はな唄と交響曲」を出した。A 今年は「活動写真を語る会」を作ると言つてますしね。作曲の中村を復活させましょう。

C 演劇では劇団神戸の夏目俊二道化座主宰の須永克彦でしょう。A 笑クリエートの楠本香也も、恋雅亭が十周年を迎えた。神戸の漫才、落語界を、今は彼一人で支えているようなものだからね。

B バレエの貞松隔は、30周年とバレエ団の20周年でよくやったし、写真集も出した。琵琶の上原

B 村上翔雲は、名筆研究会で頑張ってるね。足立告陶、渡辺青華ら、彼の弟子がよくやっている。堀尾貞治は、「ほんくらで」で個展をやったし、東門画廊も彼のつぱりで続いた。

A 櫻忠は「PROPAGATION (繁殖)」をテーマにした個展を開いた。巨大なオブジェに取り組んでいた。齊藤智は今年度の活躍に期待。彫刻の新谷秀紀、英子も安定している。

C 知念正文は野球チーム神戸二紀の監督だが、洋画の方でもいい仕事をしてほしいですね。

B 松本幸三も、いま頑張っています。ピアノの田淵幸三と、新春ジョインコンサートをやった。松本、田淵両幸三と矢野正文と、飲む方でも、にぎやかで神戸が湧くね。

C 伊藤ルミは、この間、シンフォニーホールで開催とやりました。A 若柳吉金吾が師籍30周年を国際会館大ホールで開き、親子三代揃い立派。いい師匠になりました。C 街並ゼミをやったということとで、水谷頴介を評価したいね。小林郁も入れたいけれど、お酒が弱いからね。水谷復活で前頭に。

B 大森一樹は、吉川晃司を売り出し、映画で頑張っている。彼を、やはり前頭ぐらに上げないと。

C 神大教授の中村茂隆が、随想集「はな唄と交響曲」を出した。A 今年は「活動写真を語る会」を作ると言つてますしね。作曲の中村を復活させましょう。

C 演劇では劇団神戸の夏目俊二道化座主宰の須永克彦でしょう。A 笑クリエートの楠本香也も、恋雅亭が十周年を迎えた。神戸の漫才、落語界を、今は彼一人で支えているようなものだからね。

B バレエの貞松隔は、30周年とバレエ団の20周年でよくやったし、写真集も出した。琵琶の上原

ビ。新春コンサートもやっています。

A 島田は、「元町の文化と伝統を守る会」でも全力投球しました。

B 松本幸三も、いま頑張っています。ピアノの田淵幸三と、新春ジョインコンサートをやった。松

本、田淵両幸三と矢野正文と、飲む方でも、にぎやかで神戸が湧くね。

C 伊藤ルミは、この間、シンフォニーホールで開催とやりました。

A 若柳吉金吾が師籍30周年を国際会館大ホールで開き、親子三代揃い立派。いい師匠になりました。

C 街並ゼミをやったということとで、水谷頴介を評価したいね。小林郁も入れたいけれど、お酒が弱いからね。水谷復活で前頭に。

B 大森一樹は、吉川晃司を売り出し、映画で頑張っている。彼を、やはり前頭ぐらに上げないと。

C 神大教授の中村茂隆が、随想集「はな唄と交響曲」を出した。A 今年は「活動写真を語る会」を作ると言つてますしね。作曲の中村を復活させましょう。

C 演劇では劇団神戸の夏目俊二道化座主宰の須永克彦でしょう。A 笑クリエートの楠本香也も、恋雅亭が十周年を迎えた。神戸の漫才、落語界を、今は彼一人で支えているようなものだからね。

B バレエの貞松隔は、30周年とバレエ団の20周年でよくやったし、写真集も出した。琵琶の上原

まりも華やかでよかったです。いいしPや平家物語の本を出し、源平800年祭にふさわしい活躍。

C 小山乃里子も、今年本を出すそうだから、今年度に期待。小野真須美もよくやっているが、口害がなければ、もっと人気ができる。

B 能の藤井徳三。それから上田照也亡きあと久田徹二は名古屋でリサイタルを開きましたね。

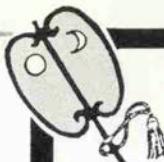
A 中右瑛が、浮世絵の本「写楽は十八歳だった!」と「源平浮世絵」を出し、切り絵の成田徹も写真の本を出して好評だった。

B 中村茂隆は技能賞といふ感じですね。

C 大森一樹を殊勲賞に。監督らしくなってきていますよ。全日本で評価を受けたということです。飲んで死んでしまった。

A 去年の話題といえば鶴居玲の横綱現役討死というのが出ていました。飲んで死んでしまった。

B 中村茂隆は身体を大事にしてほしいので休場に。



■酒特集 '86神戸酒徒番附選考座談会

十両勢に新しい顔が登場

〈塞賈昌〉

●西／経済人

健泰市
章清
下宮岡
木西月

〈三富商店社長〉

（地下建設社長）

〈月岡倉庫社長〉

★実力伯仲の三役陣

A 神戸で精力的に働いている、田崎真珠の田崎俊作は、不動の横

紹介され、時年、柳家を大詫二部は上場しているし……。

問題ないだろ？

B もう一人の横綱は前回同様、ワールドの畠崎廣敏で…。神戸であまりお酒を飲んでないみたいだけど、スポーツイベントなどに積極的に貢献している。

A　張出大閑には、樽本産業の樽本久、神戸ポートピアホテルの中内力というところかな。新館建設の予定もある。

C　実績からいって伊藤ハムの伊藤研一を開拓に据えることにし、次には驚異的成長を続けてい

——それでは次に、西ノ経済人ノ

るシャルレの林雅晴を一挙にもつて二大う。

A 島文工業の島田文六は、神戸で全然飲んでない。神戸を土壤にしてほしいね。今回は勝負検査役ということにして、次回にまた期待しよう。

B 川西倉庫の川西章一は、森本倉庫の森本禎二の後任で倉庫協会の会長に就任したので小結に昇進ということに…。

A ファッション関係では、ジャヴァの細川数夫も頑張っているよ

B 淡路屋の寺本滉は本業の弁当以外でのレストラン経営でも業績で二二七へいぢゅ。

★前頭は大幅な変動なし
C ノザワの野澤太一郎、炎各フ
を上げているね。

エリーの井植貞雄は前回
小結筆頭、二枚目で…。

B 酒徒番附になくてはならない
つるや衣裳店の島田光夫を、カワ

A 神戸マツダの橋本一豊は新入幕だが、実力からいって前頭の前の方だね。

A 今年、新社屋の出来る森真珠
の豪傑も云ひてはならぬ。
B 小林桂の小林博司、弁護士の
阿部清治とつづいて、そのあとが
木下真珠の木下章夫、ベルの東中
弘吉が順当なところかな。

C 去年は社長就任ということでの新陳り忘れてはならない



月岡 清市さん



西宮 章泰さん



木下 健さん

大幅に昇格した沢の鶴の西村隆治は、今年はこのあたりで落ち着くかな。

B 六甲バターの塚本哲夫は、社長になって新社屋も完成し、営業成績も上がっていることだし、前頭に昇格。

A ゴンチャロフの光葉貞男、宮田組の宮田喜夫もこのあたりだね

C それから、去年「パテントビジネス」を出版し、結構売れている角田内外国特許事務所の角田嘉宏は前頭に昇格させたい。

B 昨年度の神戸青年会議所理事長の中尾裏には前頭の最後を飾つてもらおう。

★新顔の活躍が目立った十両勢
B 十両勢はどうだろう。

A 筆頭には白鶴酒造の嘉納秀郎かな。この業界も若返っているね。

B 神戸海岸病院長の小倉一。昨年、病院を増築した。

C 新築といえば、高嶋酒類食品の高嶋良平は最新設備の工場を完成したね。サンコトブキの細谷俊雄は、店舗数を増やしつづけてい

るようだし…。

A マックの植村孝一は本業の紳士服販売の他、三宮の街づくりにも積極的に取り組んでいる。

C 新顔ではどうかな。

B 甲南学園の常務理事をやっている大牟田育宏、この人は酒品、量とも申し分ない。

C それと、帝真貿易の金井讓治、JCI（国際青年会議所）の会頭をねらえる大変将来が楽しみの男だよ。

A 若手の台頭といえば、高橋パールの高橋洋三は真珠業界のニューリーダーとして、PCK（パルシティコウベ）推進協議会の発足など積極的に活動している。

B もう一人、真珠業界から大星の大月京一。本年度の神戸JCI理事長としての活躍が期待されてい

る。自動車販売からはもう一人、神戸いすゞの森川正興にも幕入りをしてもらおうか。

C 元町の街づくりで頑張っているインテルナ北村の大谷靖幸は、神戸ロータリークラブにも入った

し、地域の活性化に大いに貢献した。

A 福大実業の尤昭福も忘れてはいけない。神戸JCI理事長時代から取り組んでいるケーブルカーなどここまで進んでいるようだ。

B 取組場所を代表してクラブのふらんの浦野久子、トムキャンティの榎晴夫に入つてもらおう。

A 柚は日本バーテンダー協会の副会長にも就任した。

B 取組場所を代表してクラブのボリタン製菓のバレンタイン・▼・モロゾフ。そして、神戸ワインクラブを主宰している今井商店の今井拓雄。これで十両陣も顔が揃つた。

A 洋菓子界の若手からはコスモイの榎晴夫に入つてもらおう。

B 横綱昇進の上に殊勲賞という話題性からいっても妥当だな。

C 出版された本が増版中という弁理士の角田嘉宏に技能賞をあげたいね。

A 敢闘賞には元神戸JCI理事長で「新国際都市神戸の創造」に頑張つて取り組んだ中尾裏に決定しましよう。

▲敬称略



極めたこの味
まろやかさ

五年間守り育てた極上品

金盃超特級(秘藏酒)

1.8Lビン詰・木箱入

〔限定品〕¥10,000



灘の清酒

金盃

金盃酒造株式会社

本社／神戸市灘区大石東町6丁目3番1号
TEL 神戸 078-871-5251(代表)
東京支店／東京都中央区新川1丁目14番5号
TEL 東京 03-553-2601(代表)



杜氏とは、酒を造る職人の頭ですが、酒造りの職人を総称して杜氏と呼ぶこともあります。杜氏の出身地、兵庫県丹波地方は、日本最大の杜氏出身地で、江戸時代宝暦年間における記録が残されているほど。その丹波出身の杜氏の手によって銘酒・小鼓は醸造されています。

兵庫県氷上郡市島町中竹田 合名会社 西山酒造場 ☎07958(6)0331



但馬は、兵庫県北部地方に位置し、冬季は山里で2メートルの積雪をみることもまれではありません。現在約2000人の季節酒造工が全国の酒造場で日本酒の生産に励んでいます。香住鶴の石津六郎翁は但馬杜氏の優秀な技術と伝統を受け継ぎ、労働大臣賞を受賞した名杜氏です。

兵庫県城崎郡香住町森 香住酒造有限公司 ☎07963(6)0029

神戸酒徒番附

■その1

神戸たそがれ文化論
田中或夫(関西学院大学社会学部教授)

〈関西学院大学社会学部教授〉

■その2

KOBEの がれ文化は なぜ 楽しい ?

特集／その1 〈神戸たそがれ文化論〉

イツキイツキは愚の骨頂

田中國夫（関西学院大学社会学部教授）
酒を飲んで品のいい人、つまり酒品のいい人、ステキな飲み方のできる人と、酒品の悪い人がいますね。結局酒は人の心を和ましていく融和剤の役割を果たすわけでしょう。

居は「かりい」ってしても面白くないしね。
酒品のある人というのは、酒を飲みながら非常に節度
のある心の開き具合で、楽しい会話のできる人です。
会話の中には二種類あって、一つは段取り、契約、職

大事なのは人と人とのコミュニケーションです。最近心理学で出てくる言葉に“self-disclosure”というのがあります。日本語に訳すと「自己開示」——これは自分の心をひろげて相手にせまるということです。自分の心

いう言葉が、あるように、論理、理屈だけじゃなくて、情感で心を開き合ってなごやかに語り合うことができるようになるための一つの適切な融和剤、添加物という感じがしますね。これが節度ある自己開示で、しかしあんまりいきすぎると具合が悪い。泣き上戸などというのも置いて、節度をこえて自分を傷つけながら泣いたりからんだりすると、これは醜いしね。というてあまり開かんて理

そのことばをもつと広げるとつまり「雑談」です。気のきいたしやれた雑談、お互いが納得し合え、一致できる会話、あるいはちがいがあつても、自分とちがつたこん

な考え方があるんだなという安定感がもてる会話、同じ喜びと、ちがうフレッシュなものを感じ合う会話が雑談です。こういうしゃれた雑談を交わし合える融和剤みたいなものが酒……。そんな気がしますね。ことばの遊びを交わし合えるのが酒ということでしょうね。

しゃべっていて楽しい人、話題のある人、その中にはじめな話もでて楽しい人というと……。神戸大学の新野幸次郎学長は楽しい人ですね。国立大の学長ですが、何で楽しいかというと、非常に「聞く」ことのできる人なんです。上手に適切に聞ける。何時間しゃべっても楽しい。誰にもしゃべらせ、自己開示ができ、適切にたずねることができる人なんです。

それから神戸で楽しい人というと、亡くなられた「うなぎの糸平さん」こと鎌田糸平さんが楽しかった。あの人の楽しさは何だろうな。酒は大好きだけれども、酒をたしなみながら、実に多様な人、多趣味な人で、新聞記者であろうと、絵描きであろうと、(あの人自身、うなぎを焼きながら絵を描いていて)、学校の先生であろうと、エンジニアさんであろうと、どんな人に対しても本当にその人にいろんなことをしゃべらせ、いろんなことを吸い取りつつ、まるやかにかつ鋭く自分を主張する人だった。あの人の所には国立大の学長さんをはじめ、いろんな種類の人が商売をこえて集まってきたましたね。酒飲みながらその人が社会でもついている役割、地位を

こえた魅力を会話の中で發揮できる人が魅力的ですね。いかにも重役的、社長でござるというのは、酒を飲む値打ちのない人ですよ。役を離脱しても持っているものが鮮かに出てきて、かつ本人の魅力を發揮させる、そういう人は女人の人からも好感を持たれますね。

これも故人ですが、畠中一郎さんなんかも面白かった。今しゃべりながら、畠さんの顔が思い浮かんでくるけれど、今言つたような条件を、みな満たしていく、神戸新聞論説主筆というような感じじゃなかつた。畠さんは酒を飲む順番があつて、順序は忘れましたが、酒の種類で順番を決めて最後に何かで終わらせていた。家に帰つたら猫にも飲ませて(笑)、それで締めなんです。最近の学生の一気飲みなんか最低ですよ。酒を飲む訓練ができない。できない今まで大きくなつたんですね。私は学生に、飲まない人に無理強いしたり、からんだりしたら絶対あかんときつて言つてゐるんですが、そういう事を教える人が減つてきていますね。

それにつき今の若い者は酒を飲まなくなりました。昔の学生の方が飲んだ気がしますねえ。

今の若い連中の内で「親友」というのが死語になつてきている。カジュアルフレンド、インスタンントフレンド。しかも種類別の。テニスの友達、コンパの友達等、用途別に別れています。酒を飲みながらお互いに胸衿を開いて語り、学問を語り、ということは昔の話ですよ。酒の役割が、おろかしい連帯感、かりそめの連帯感、場の維持だけになつてしまつた。一人一人が自分を膨らましていくために酒を飲む、ということをしなくなつた。安全感を持ちながらシリアスな話をし合うというようなことは減つてきています。何となく話題が途絶えて、みんな「シラーツ」とかいってしらけるわけです。すると誰かがそれを回避しようとして一気一氣!!になる。ナッシングかオールの、おろかしいオールの一気一氣ですね。



田中 国夫さん

□ママの姿勢と人柄がポイント

有沢 武 （兵庫県眼科学会会長）

★神戸で飲むとき遊ぶとき
日進月歩の眼科診療のための学術研修の場は、全国的にも兵庫県、神戸は熱心で内科の学者連の往来も繁しい。昼間のミーティング、ディスカッションの疲れを癒し、気分転換のための夜の三宮案内は、相手方の「神戸印象」としても多大の評価対象でもある。数多いクラブの中、私がクラブを利用する場合、自分の事はともかく誰を招待しても自信の持てる店は非常に数少ない。私がそれを利用する上にもっともこだわるのはその店のママの姿勢と人柄である。それによってどこまで行き届いているか、どこまで気配りがなされているか、そして店の清潔なインテリヤ、落ち着いたライティング、美酒に酔える雰囲気、そして納得のゆき会計は必須であろう。

その数少ない一つの中に「小万」がある。このママには流石といわせるものがある。既に創業三十五年以上だ。その他、クラブ・ムーンライト、ルフラン、ラウンジ・内田、かけい、ピアノバー・花屋敷。



■クラブ小万
神戸市中央区中山手通1-114-1（東門筋）
TEL 078-391-0638・4386



有沢 武さん

□神戸の店 和と洋

望月 美佐 （書家）

最終の新神戸駅に降りる。きらきら輝く夜の三の宮の街の灯が見えた瞬間、ほっとする。タクシーに乗って「東門筋へ」と告げる。神戸は私の大きな家なのだ。『神戸つ子』に掲載されているお店はほとんど私の応接間のような関係だけれど、茶の間の感じで通うのが robe た焼の『酒肆大閑』で、鹿児島娘がお揃いの着物姿で明かるく可愛い。酒は大閑を神戸中で一番売り上げる店だ。私が友の会の会長を引き受けている関係で東京のお客様や外国人の人をよくお連れする。渡辺美佐子さんの一人芝居『化粧』の打ち上げパーティーも全員をご招待して大変に喜んでいた。鯛のいけ造りがついても値段の安いことで若い男女にも人気がある。その帰りに必ず立ち寄るのが『トムキャントイ』で柳晴夫さんご一家との交際も長い。中田実郎さんのピアノを聞きながら、洋酒を傾ける雰囲気はハイカラ神戸にぴったりのお店



■酒肆大閑
神戸市中央区下山手1-2-2（生田神社前）
TEL 078-332-0090
4:00PM~11:00PM 年中無休



望月 美佐さん

□ 今宵はどの店に…

池上 忠治

△神戸大学教授▽

簡単なものをつまみながら、適當なアルコールをほどよく飲む。ウイスキーでも日本酒でも焼酎でもかまわず、ただビールはあまり好きでない。

六甲ではスナックのクリス、諏訪山なら薩摩道場。どの店にとつても私はさほど良いお客様ではないはずだが、つきあいは長い。要するに、それだけ年をくつているということだろう。

三宮ではガード下の縄のれんたぬき。わずかに西へ寄つてめばえ。もう少し西へ行けばきむら。さらに西の方では鯉川筋に近い苦屋近安。ここでは日本酒の原点をいろいろと教わる。

三宮からやや山の方に寄つてスナックからす。もう少し自宅に近くなつたところで梅華。店が混んでいなければ、ここで手短な原稿を書いたりする。

みな気がおけなくて正直な店です。それにカラオケ公害もない。今晚はどこにしようかなあ。

川端柳太郎

△神戸大学教養部教授▽

ことに冬場はビアホールがいい。ほかほかとした雰囲気での生ビールの舌ざわり、のど越しは何ともいえない。阪急三宮、西口近くのアサヒビヤハウスの黒生は、冬でも新鮮な味わいがある。それにここでは他の店ない味がある。ロールキヤベツの肉と野菜を逆に巻いたトルーデンや、ばかりかいオムレツ、チーズと玉ねぎを練るオニオンブルーなどの風味はここにしかない。

夏の喧嘩はなく、ひとり静かに沈むこともある。でもたいていは学生と来たり、朝日カルチャーセンターの講義の帰り、五、六人で立ち寄る。はじめはおずおずといてきた女子学生や主婦が、たちまち、酒とほろ酔いの味を覚える。ちょっとした誘惑者の気分になる。そしてだんらんの花が、かしましく開花する。

店ではドイツ風レストランなどと氣どつてゐるかもしれないが、私はだんらんのある陽気な酒場として利用している。



■めばえ南店

神戸市中央区下山手通2-1-7
TEL 078-331-6792
5:00PM~11:00PM
日・祝休



池上 忠治さん



■アサヒビヤハウス・コーベ

神戸市中央区北長狭通1-28
TEL 078-332-0593
11:30AM~9:50PM
第3火曜定休



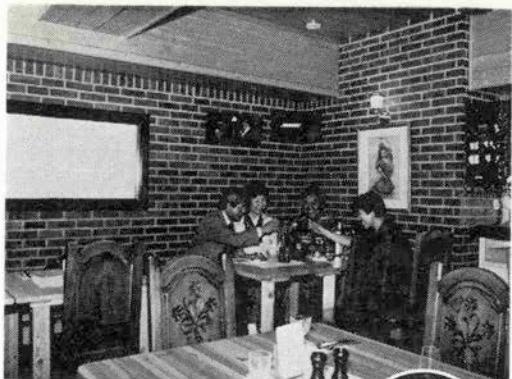
川端柳太郎さん

□ だんらんのある酒場

松本 幸三

△声楽家▽

□乾杯！「サルーテ」



■サルーテ北野

神戸市中央区北野町3丁目14-13

TEL 078-251-9060

11:00AM~9:00PM 月曜休

ボトルキープ ハンカーピニスター 6,000円

オールド 4,000円 洋酒懐石料理 2,000円



松本 尚三さん

風見鶏の館の西三十米、白い異人館の向かいに「サルーテ北野」が一昨年十二月オープン。「サルーテ」はイタリア語で健康と幸福を祝つて乾杯するときの言葉。オーナーの中西さんが健二、奥さんが幸子、まさに「健」と「幸」を祝して乾杯！「サルーテ」と恐れ多くも私が命名させていただいた。かねがねカラオケがなくておいしい料理を食べながら、気の合つた仲間とピアノを弾いたり、カンツォーネを唄つたりして好きなお酒を飲める店があつたらと身勝手なことを考えていた私にとつて誠にピッタリの店である。昼間は観光客の多いこのあたりも六時頃にはほとんど人通りもなくなり、打つてかわつて閑静な住宅地になる。白木の部屋で遠くでなつている汽笛の音を聞きながらちびりちびりやるものよし、仲間をよんで「サルーテ」と乾杯しながらワイワイ飲むのもよし、オーナーが酒好きでうまい酒があればすぐに取り寄せててくれる。とにかく私にとつて理想の店である。



■コートダジュール

神戸市中央区中山手通1丁目22-13ヒルサイド
テラス4F TEL 078-222-7222喫茶11:00AM~5:00PM 日曜・
ランチ 5:00PM~12:00PM 祝日休今年1月より昼間は喫茶店として営業。テラス
でコーヒーが楽しめる。

松本 尚三さん

ヒルサイドテラスの4階に神戸らしいゴージャスな雰囲気の店があり、私はこの店をこよなく愛しています。フランスの地名からとつたコートダジュールです。入口に立つとまるでシンデレラを迎えるよう花々に囲まれた広い庭を見通す場所に案内され籐の椅子に腰をすえます。白ワイン（ブルグundy・シャンパン・マスカット・ベルベット）オーストリア産が好きです。マスカットの香りがただよい甘党の私にピッタリ！この店はドイツ・ハンガリー等の高級ワインが豊富に楽しめます。一本一萬円ぐらい、また月一回ワイン・パーティがあり、テーブルマジックがユニークです。お客様は各界の方が来られていますが、経済人の方との文化交流で心なごみます。全身が燃えてきた頃、だまつてピンキッシュが手元に、これはカンパリーブラスグレーブルーツジュース、美容と健康に良いようで甘ずっぱくてほろにがい感じで、くつを忘れたような錯覚で店をあとにします。

松本 尚三

△日本舞踊家▽

□窓こしに見える北野はワインで

□ 趣味に合う店 ルーム「キルト」

中尾 裏 △鶴あいらく園代表取締役△



■ルーム・キルト
神戸市中央区中山手1-5-13
(エビラビル5F)
TEL 078-321-2477 391-4814
6:00PM~12:30AM
日・祝日休



中尾 裏さん

飲みに行く場合、その日の飲む相手や人数そして気分によつて店を選びます。その中で、ごく少数の気のおけない仲間や一人でお酒を楽しみたいとき利用するのが「キルト」です。したがつて最も自分の趣味に合つた店と言えるのかもしれません。その基準は①観賞ないしは会話をするのに値する女性がいること。色気は対象外。②内装設計は自然感覺の素材を使ったシックな感じの店であること。③カラオケがないこと。以上の三つが個人的に選択する場合の重要な要素、それに自家製の簡単なおつまみとよくみがかれたグラスを使っていただければ最高です。

お酒の種類はウイスキーが一番好き。「キルト」ではサントリーの「山崎」をストレートで味わいます。「キルト」のカウンターのほの暗いダウンライトの下でウイスキーの色と香りを感じるときは、心に余裕のあるとき、そして神戸の街の雰囲気を楽しめるときでもあります。

丸山千恵子

△大工建設㈱広報企画室室長△

昏れなずむ空の、一隅を燃やす失鷺の色。

蠟燭の揺れる光り色――。

なんでもない時の、なんでもないひとつの秘めた昔の思い出と、まだ見ぬ未来のやすらぎが交差するその瞬間に、暖かな、豊かな心を本当の手に戻せる感じがします。

THE BAR

なんでもなく、なにもなく。そして、センシティブな感性の響くこの空間。

明るくなく、暗くなく、ゆったりとした時間を浴びるにはほどよい明りが、今もなく、昔もない微睡みの中に酔わせてくれる。MOODY過ぎず、SPICY。きっと時間とは関係なく、いつまでも行き続ける私の好きな場所。



丸山千恵子さん

■THE BAR

芦屋市公光町9-3 ポケットビルB1F
TEL 0797-32-1942
5:00PM~1:00AM 年中無休
郊外では貴重な正統派バーです

□ センシティブな空間

★神戸で飲むとき遊ぶとき

□相手できまる酒量

産田 哲夫

▲「雪」編集長



■山菜六段

神戸市中央区琴緒町5-4-5 三琴ビル4F
TEL 078-231-0406
11:30AM~10:00PM
水曜定休
山菜コース 5,500円より



産田 哲夫さん

真つすぐ帰ることはまずない。役所の部屋を出るまでが第一関門。次はさんちから阪神電車に乗るまで。第三関門は電車内と御影でバスに乗り換えて居眠りするまで。行先は要約すると、赤提灯、安い、うまい、仲間がいる。あるじがいい、カラオケがない、になる。そんな意味で山菜の六段、御影の太郎、生田新道の甚太郎、東門筋のもす、東門ビレッジの千雅、新聞会館のトアソバール、小林ビルの葺合村(立飲)など。

一番行くのは六段。冬の間、ここで飲める丹波の銘酒・小鼓のしぶりたては秀逸や。しかし、一年を通じてやはりビールが多い。キリンの大が出る店は安心して飲むが、某ビールの小しかない店は二度と行かない。寂しく、佗しくなるから。

ここにところ量は減った。それでも相手がよければなんぼでも。だが、なんぼでも飲めるよい相手は少なくなりましたね。

□心で飲む酒

堀尾 貞治

▲造形作家



■ほんくら

神戸市兵庫区中道通7-4-12
TEL 078-576-4881
11:00AM~2:00PM 5:00PM~10:00PM
日・祝日休
季節の料理 200円より



堀尾 貞治さん

神戸高速・大開駅より北山側へ歩いて三分のところにある赤ちようちん酒房「ほんくら」がひいきの店である。お酒が好きでここへくるようになったのではなく、この店のカウンター反対の壁面が我々の芸術作品をかける場所であるところからのひいきの店である。「ほんくら」の壁面を使用させていただくことも大きなひいきの原因でもあるが、それ以上にここマスターの心いきにひかれてすっかりひいきになつた。酒というのは心で飲むのであつて主人の燃えている熱いものがある。そして行くたびに酒の味はかわつて今では「ほんくら」以外の酒は酒でないと思つたりする。ランプの時、くつろぎの時うれしい時等々変化し、酒はその心のあり方に沿つてもよろこびへと盛りあがる。

「ほんくら」にかよいはじめた頃に、主人に「燃えんとあかん」といちげきくらつたことがある。今も「ほんくら」へ行くと燃えてくる。

□自分を取り戻すスペース

島田 誠

△海文堂書店社長▽



■セント・ジョージ・ジャパン
神戸市中央区北野町1-2-17

TEL 242-1234 無休

11:00AM~3:00PM (一般)

5:00PM~11:00PM (会員制) ビジター可
個人会員3万円・特別会員5万円
(月・年会費不要)



島田 誠さん

飲む機会は多いが、馴染みの店はほとんど無い。この頃、夜の会合が多く、つれだつて行くことは数知れないが、たいていついてゆく方である。でも連れて行つて決して期待を裏切られたことが無いのがセント・ジョージ・ジャパンである。私が馴染みの店をつくらないのは、知りすぎて話相手になる煩わしさや、お客様もしだいに顔見知りになつてゆく煩わしさ、ましてカラオケ騒音などもつてのほか。女の子の相手も苦手である。静かに、話したい相手と飲む。そうした小生の希望をすべて満たしてくれるのがこの店だ。眺めの良い立地。格調高い異人館建築。重厚な調度。そして静かな室内。用が無い限りほつたらかしにしてくれる心くばり。話し相手が欲しければオーナーの大村幸一さんの軽妙洒脱、当意即妙の話術も楽しめる。人と紛わしたい孤独は無い。自分を取り戻したいためのスペース。それが小生の「ベスト・ドリンク・スペース『セント・ジョージ・ジャパン』」です。



■ニブリック
神戸市中央区下山手通2丁目10-3
S&FビルB1 TEL 078-391-1809
6:00PM~1:00AM 日曜・祝日休
ボトルキープ リザーブ 9,000円
スカッチ 9,000円



大島 智恵さん

大島 智恵

△ベニーモー皮店▽

同じ国際会館のテナント同志という事で仲良くしてたサンのマスター近藤ことこんちゃんとその仲間達、必殺遊び人藤岡ことマック、今や昔の遊び精神を仕事に生かしハングルグ博報堂デザイナーとして活躍、そしてニブリックのマスター中田さんに何故か紅一点私が混じってその黄、皆若くて元気で好奇心いっぱいの頃、何ぞオモロイ事はないかいなど、夜な夜な神戸の夜を徘徊したものです。そんな時いつもニブリックに集合、皆のまとめ役は中田さん。彼は学生の頃からすでにこの世界に入つてたのでキャラクターはすごく長いのに、ちつとも水っぽさのない不思議なマスター。それになんてたつて若い!他の男共がどんどんオッサンぽくなるのにただ一人、万・年青年を保つています。だつて40過ぎてテクノカットの似合う男って居る?落ち込んでじつとしているときにも「チエ、どうしてる?元気にしてるか」と、優しく頭をなでてくれる、頼れる兄貴みたいな存在です。

□優しい兄貴、中田さんへ

□足を運ばせる店

今井 啓介 ▲今啓パール社長▽

良いお店は沢山知っているが、仕事を離れて、仲間と別れて一人のんびりくつろげる店である。お互い寄り合ひ風に隣り同士で座つたお客様とともに、和気あいあいで呑める。

改装したばかりで狭いながらも、色調・音響・客層共に心憎いばかりの調和が保たれて、歌あり雑談あり、酒も尚佳し。お客様を如才なく楽しくさせる事と言ひ、明るい人柄のマスター健ちゃんの手作りキープトルが銘に、特殊色染めの出来栄えに加えて、気の効いたひととの思いが込められていてどうしても足を運ばせる感がある。また上手を言わぬ雅子ママは、素気ない愛想が素人っぽくてまた善い。ゴルフコンペもディリースポーツ後援で、小野、ジャパンエース、ペインレーク等に参加者も多い。カラオケ大会はこれまた本格的、吉本新喜劇・N.H.K京都・神戸のアナも特別参加、一、二流歌手もゲストで来演。楽しめる事この上ない。



■生田新道・雅子
神戸市中央区北長狭通1-5-9
TEL 078-332-0051
6:00PM~1:00AM
無休



今井 啓介さん



■サントリーバー
神戸市中央区御幸通8丁目国際会館B1
TEL 078-221-0703
4:00PM~10:30PM
日・祝休



田中 正樹さん

□飲ませないバーをラスト・バーに

田中 正樹 ▲グッド・バー同好会代表▽

ラスト・バーという言葉がある。

連れ立つて飲み歩き、皆と別れた後、自分自身を取り戻すため、一日の最後に立ち寄るバーを指す。例えば、国際会館地下の「国際サントリーバー」。創業31年目を迎えた寿屋洋酒チャーンの名残りの店。八席程のカウンターだけの小さな店内、音楽も無く、飾りもロートレックのポスター位。毎夜、客に挨られ、磨り減った真鍮のバーに、ダルマが滑べるのを堪へているバックバー。ド。高橋ママを挟んで、たわいない話に打ち興じ、「人間らしくなったかな」と呟きながら家路を辿る男達。義理酒でしこたま酔った夜のことだった。ようよう辿りついた「国際サントリー」のカウンターで、醉眼の前にドンと置かれたサントリー・ホワイト。「飲めるものなら飲んでみなさい」との荒き語氣に、高橋ママの顔を見上げると、大きな眼が潤んでいた。客思いのママとながくお付き合いしたいラスト・バーである。

□ エンターテイナーの集う店

山田 恭正

△ブティック・アルファード オーナー

大きめのグラスに氷を1つ。ウイスキーと水を半分ずつ入れてぐいっとのみ。いつでも飲みたい時に、気分よく。冷の日本酒が一番好きなんだけど、飲みすぎてしまうので、近頃はウイスキー。いい音楽(例えばハワイサウンドetc...)があれば最高なんだけど。

一番最高は、海で寝起きにやる冷たいビール一杯。それだけで、とつてものんびりしてしまう。

“かつらぎ”を紹介します。はちやめちやなマスター。彼の笑顔と、はちやめちやなお客様達の歌声を聞くと、日常生活の暗さをだれでも忘れることがあいで

3000YEN位持って、みんなの心構えはエンターテイナーのつもりだ。

生田東門筋入ルの“かつらぎ”へ、笑顔で“コンニチワ”と、ドアを押してみよう。



■かつらぎ
神戸市中央区下山手1丁目4-6
TEL 078-331-4652
7:00PM~2:00AM



山田 恭正さん



■バー・ローハイド
神戸市中央区北長狭通1丁目10-1
TEL 078-331-8678
5:00PM~11:30PM 日・祝休み
オーナーは関学OBの山本さん親子



四宮さりさん

□ お店もお酒も気分でありたい

四宮さり

△広告代理店勤務▽

板張りの急な階段をのぼりつめた所に店はある。ドアをあけると心地よいJAZZが流れている。仕事で落ち込んだ時、うれしいことがあった時、理由なく飲みたい時、みんなひつくるめてここ、「ローハイド」へ来る。分厚い木製のカウンターのむこうに洋酒のならんだ棚があり(その数にも驚かされる)、棚のない壁面には知人の作ったコラージュが額にはいっている。何よりも天井の高さと椅子のバランスがいい。居心地のよい店である。

ここで飲むのは、アマレットというお酒。その昔、初老の紳士と飲んだ時、私を酔わそうとして(そう信じて疑わない)勧められたもので、その実、その紳士が酔てしまつて以来、病みつきになつて。琥珀色の甘いお酒に、杏の干したものをつけてくれる。私のいつとう好きなお酒。こういう店で、一人グラスを傾けるのは生意気かもしれない。しかし、絶対ブンキになれる。グッドバーの夜は長いのである。

from SAKE to all LIQUORS in full
and MINIATURE bottles



LIQUOR SHOP **UMETANI**

KOBE MOTOMACHI ICHIBAN-GAI
TEL KOBE 331-1709

本場中国銘酒全般 神戸南京街



(有) 田 中 商 店

神戸市中央区元町通1丁目、南京街
TEL 321-2488

神戸の酒販店ごあんない

お酒を愛する
神戸の人々に…。

灘の酒 世界の酒
そして世界のワインを
おとどけします。



カット／成田 徹

世界各国のワインを1,500種、常時貯蔵



神戸ワインセラー 今井商店

神戸市中央区中山手通1丁目バス停前、北側
TEL 221-1328

神戸唯一の中国酒専門卸、小売店



栄康株式会社

神戸市中央区・生田新道添い、県民会館東
TEL 331-2713~4・2404

12時まで営業。スコッチ・バーボン種類豊富



LIQUOR SHOP FUKUMOTO

神戸市中央区中山手通1丁目7-15
TEL 331-4840・332-3205

洋酒・酒・たばこ迅速に配達及び両替



株式会社 南谷博巳商店

神戸市中央区中山手通1丁目2
TEL 321-3111~3

KOBEで乾杯! 世界の洋酒

いい酒にはいい酒場があり
そしていい出会いがあります。



サントリー
ピュア・モルト
ウイスキー

760ml 10,000円

山崎



樽のモルトを、
そのままに。



スーパーニッカ

ニッカウヰスキー

●LIVE BEER● (ライブビア)

アサヒ生ビールは
ビール本来の“うまみ”的成分をいかした
ナチュラルなつくり。
だから、おいしさ生きてる(ライブビア)。

アサヒビール株式会社

21世紀へ乾杯
KIRIN

キリンビール株式会社

酒蔵レジ工

頃、酒蔵の近くに住んでいた。酒蔵の間を

ぬけた向こうに、其の間があつて、その奥に、住んでゐるおじいちゃんが、ああ、ア
おとづれた。戻の間の暗い路地を帰つてやうと、風持ねで決む心地がして。
くみしきが、せむしきで、長屋を通りの人が、わざわざ、だんだら。せりあつて、しゆつせん
お、ヤングが、三三八座へ酒を飲んでゐる。酒の匂いに、「なあ、チラ坊、こまつじ
ああ。むちむちに座つて、お、アベの甲斐無の顔、袖にこゝぼこぼ」とゆつとやめた。
ほいほい、「船の上手なやつだ、だんだら。」ひの匂にて走つぬけもつて、口の中から、吐くの
一とよつ、お、ヤングの、加代ねえちゃんの、じ配だもんとお」と、つぶやいた。
加代ねえちゃん、父が、しめせんが、せどりでせりだのや。が、匂うが、だのわ
心キモヒカへ行つてゐた。「なあケンちゃん。おまえも甲斐や。お世話の所、女二
抱くと、キモヒカ。その娘、子に、親が、おまえと、たがんでくれこやあ」と、酔つた
お、ヤングは、やがてこた。大阪に行つたもどり、ぶつと御恩が、途中下車して

酒井戯と歩くこと
がある。戯の門

の
ひ
ん
や
り
し
た
路
地
を

せかれるよ

うに走りぬけ
てみる。仕込み

酒の香りにまじって

三十年前が追いかけてくる。





—美しさには理由があります。

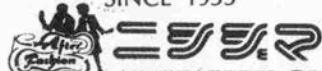
わけ

着物の美しさは着る人の
心がけしだい。

- 雨や泥ハネ、コーヒーにお酒などの水ものは要注意。
- 火や高熱に近づいてはいけません。
- 脱いだ後は、必ずハンガーにさげて湿気抜きを。
- しまう前には必ず全体をチェック。シミ、キズ、ほつれがあれば専門家にご相談ください。



SINCE 1933



本社／神戸市灘区記田町1丁目2-16

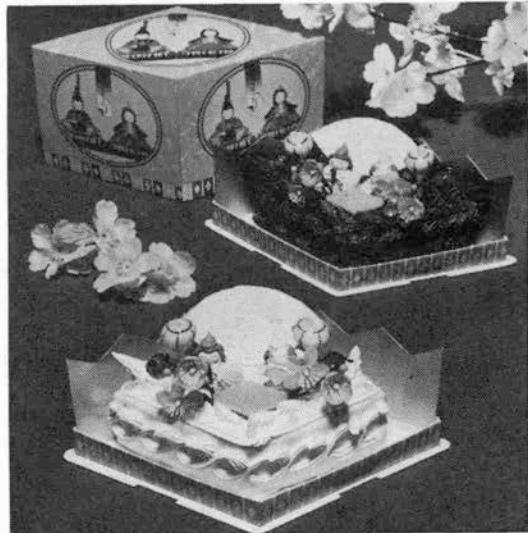
本社／078-851-2440 ■ 大阪支社／06-853-1332 ■ ローブ・ニシマ／078-332-2440
山手店／078-221-2440 ■ 宝塚店／0797-72-0810 ■ リフォーム・フルフル／078-221-9110

三月三日はひな祭り

嬉しい、嬉しい

ひなまつりには

菱形デコレーションをどうぞ…



★クリーム・チョコレート 小 ￥1200

★クリーム・チョコレート 大 ￥1800

★生クリーム 大 ￥2000

★ペアドール (生クリーム) ￥1000

北欧の銘菓
ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・在内店 神戸市中央区能内町1-8 TEL 221-1164